

第115号

平成24年10月15日発行
公益社団法人 西東京市シルバー人材センター
東京都西東京市中町1-6-8
(保谷東分庁舎内)
TEL.042-425-6611 FAX.042-425-6644
メールアドレス wtokyo1@sjc.ne.jp
http://www.sjc.ne.jp/wtokyo1/index.htm

★めざせ 事故ゼロ

9月は
傷害事故 1件
賠償事故 0件
—安全管理委員会—

足腰を鍛えて安心 転倒防止

西東京 シルバー ニュース

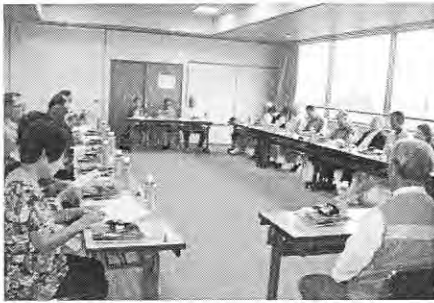
行政に更なる支援を要請

代表理事等が職務執行状況を報告

9月26日の定例理事会で、三役がそれぞれの職務の執行状況を報告しました。公益法人である当センターの定款の定めに従ったものです。
下栗会長からは、8月29日に三役が坂口光治西東京市長を訪問、高齢者施策を担う当センターへの更なる支援を要請したことが述べられました。澤田副会長からは研修、社会奉仕活動、安全対策、情報収集等に亘る取り組みについて報告され、また下田常務理事・事務局局長は今年度第1四半期の予算執行状況について説明されました。

平成24年度 第5回 理事会報告 9月26日 開催

- 一、仕事別グループの運営要綱の一部改正(文言整理)が承認されました。
二、「会員のしおり」の改訂版について
三、地域合同防犯パトロールが10月16日(火)13時30分、田無庁舎中庭に集合して行われます。SC会員50名を目指して
四、代表理事、業務執行理事の職務執行状況の報告を受けました。(リード参照)
五、地域班長会議を11月5日(月)13時30分から、当センターで開催します。(別記)
六、シルバーニュースは12月号を休刊することになりました。(他の配布物はありません)
七、8月1日、2日に実施した会員接遇研修会(自転車関係者)の欠席者に資料を郵送、またその際欠席理由の調査も行



地域班会議

8月から10月初旬にかけて、各地域で班会議が開催されました。
写真は10月7日に行われた住吉町班の会議風景です。
この日は下栗会長も招かれて出席され、センターの現状と適正就業についてお話をされました。出席した会員の皆さんからは、日頃思っていることや悩んでいることなどが話し合われ、活発な会議となりました。

第2回 地域班長会議

日時: 11月5日(月) 午後1時30分より
会場: センター事業運営室
議題:
1. 「会員のしおり」について
2. 地域班の活動について(代表班の発表)
3. その他(質疑応答・意見交換)
(企画総務委員会)

新組織解説④ 事業推進委員会

会員の就業に関する事項について効果的に推進するために設けられた委員会です。
職掌範囲は多岐に亘り、次の5部会から構成されています。
就業対策部会
就業5年制限、就業者会議など適正就業に関すること
就業対策及び推進に関すること
就業相談等が主な仕事です。また市民まつりの推進も、この部会に含まれます。
事業開拓部会
会員の知識経験を生かして、地域社会のニーズを把握し、受注体制を確立、新たな就業の拡充を目指します。
生活支援事業部会
他のSCと比較してまだ未開拓な生活支援事業を積極的に推進すべく、女性部会での家事援助サービスを基に新たに事業を立ち上げる部会です。
女性部会
女性会員の知識と経験を生かし活動しています。リフォーム、女性工房ではエコプラザを中心に展示販売も行なっています。また毎年10月開催

自転車関係就業者 リーダー会議を開催

9月21日午後、自転車関係就業者のリーダー会議を行いました。出席者は合計32名で、うちリーダーは放置自転車整理指導10拠点、自転車3保管所と2駐輪場の17名でした。
センターからは下栗会長以下三役と担当理事、事業推進委員会及び事務局から15名が参加しました。

テーマは「より良い就業環境の構築のために」。市民対応の難しさ、就業マニュアルにない事態が発生した時の対処法などについて、Q&Aを含め大いに活発な議論が交わされました。

今後、就業者、事務局、担当理事の間で情報を共有し、より良い就業環境を維持しようとして話し合い、有意義な会議を終えました。
(事業推進委員会 就業対策部会)

平成24年9月の役員・事務局活動状況

Table with 3 columns: 月日 (Date), 内容 (Content), 備考 (Remarks). It lists various meetings and activities from September 3rd to 29th, including general assemblies, training sessions, and safety drills.

就業相談会

10月25日(木)13時半からセンター会議室で開催 ※予約制
ご希望の方は、事前にセンター事務局までご連絡願います。

ごみゼロ運動

9月29日、老人クラブ主催のごみゼロ運動にSC会員も参加。多くの会員の協力でごみ集積場のカゴの中はいっぱいでした。地域の美化運動に参加された会員は312人でした。ご協力ありがとうございました。

ねんりん カラー色々 シルバー模様

9月3日から28日までシルバーバス一斉更新業務に従事させて頂きました。これは満70歳以上の高齢者の積極的な社会参加を助長するための補助制度で、東京都から年間150億円の補助を受けて、約85万人の方々を利用しているとの由。因みに、西東京市の特設会場における更新者数は、平成23年度は11,080人。平成24年度は11,028人でした。

風評によりますます、満70歳になったばかりの山お姐さんにとっては、奥多摩まで行けるのでこのシルバーバスは大好評だそうです。そしてこれを奥多摩デビューというのだとか。

シルバーバスの更新におみえになった方々は、「ご夫婦で、ご家族の方に付き添われて、お友達と一緒に、お一人で、等々さまざま。必要な書類が不揃いですと更新は受け付けられません。それにもかかわらず、何としても更新したい気持ちの方が先行します。

「昨年、これで更新出来たのに」(本人に間違いのないから、更新を「これは、主婦の主人が。奥様が「足りない」だから仕方ないで」の一言で決着。証明書に300円も払うのは腹立たしいからと、自宅へ取りに戻られて再度お運び頂いた方々等々。「家内は、昨年は一度もバスを使わなかった。今年もどうかかな?」と思うのが、連れ合いが更新してと言っているのだから」という方も。

最後に、「千円バスに多大な恩恵を受けております。お返しのつもりで、東日本大震災復興義援金に自分の寄金をさせて頂きました。有難うございました。」(澤田 壽弘)

